



よこはま

2022年 12月20日
第234号

日本労働組合総連合会神奈川県連合会
横浜地域連合

連絡事務所 〒231-0031 横浜市中区万代町 2-4-7
横浜市技能文化会館 402号
TEL. 045-641-6262 FAX. 045-641-6252

発行責任者 秋山 純一
編集責任者 高橋 直樹・加賀谷 護

横浜地域連合 第32回定期総会を開催！ 新議長に秋山純一氏！！

横浜地域連合は、2022年11月29日(火)、ワークピア横浜において「第32回定期総会」を開催した。今回の定期総会にはコロナ禍における感染症対策のため、代議員数を66名に減らしたが、来賓は連合神奈川をはじめ福祉団体・友誼団体、議員の方々をお招きした。2023年度の活動方針、予算を審議するとともに新役員体制として秋山新議長他が選出された。

冒頭、今回で退任となる高橋議長から「今年度もコロナ禍の影響があったものの、活発な活動をする事ができた。7月に行われた参議院議員選挙では前回と同様、連合の支援政党が二つに分かれていることが影響した。私たちは働くことを軸とした安心社会の実現をめざして活動しているが、その実現のためにはこれを永遠の課題にすることなく、しっかりと向き合っていくという思いをもって



挨拶をする高橋議長

コロナ禍でも実施可能な記念事業を行った。来年4月に行われる統一地方自治体選挙の取り組みでは先の参議員選挙の結果が大きく影響し、これまで以上に厳しい選挙戦になる。私たちが選挙に取り組む目的は、政策・制度要求と提言の実現をはじめ、安心して仕事と生活ができる環境づくりのため、

連携する議員を一人でも多く議会へ送るためである。組織内候補者はもちろんのこと、推薦議員全員を当選させるべく一体となって取り組んでいきたい。皆様の絶大なるご協力をお願いしたい。横浜地域連合は14万人組織である。この大組織の仲間が思いを一つにして取り組んでいければ、すばらしい結果を生み出すことができる。改めて全員参加での取り組みの推進をお願いしたい。私、高橋は本総会をもって退任するが、これまで横浜地域連合発展のためにご尽力いただいた皆様に心から感謝申し上げる。」と挨拶があった。

来賓の挨拶は上部団体である連合神奈川から金井副事務局長、行政から山中市長のメッセージ代読、神奈川労働センターから青木所長、立憲民主党神奈川県連から青柳衆議院議員、国民民主党神奈川県連から小粥市会議員に



退任の挨拶をする高橋議長



退任の挨拶をする小田副議長



退任の挨拶をする小杉事務局次長



新役員 (中央：秋山新議長)

議事に入り、「2022年度一般活動報告」のあと、「2023年度活動方針」が提案され、第1号議案「運動方針(案)」、第2号議案「予算(案)」、第3号議案「役員体制(案)」、第4号議案「総会スローガン(案)」、第5号

「第32回定期総会」祝電・メッセージ一覧

(順不同・敬称略)

- | | | |
|-------------|----|----------|
| 横浜市 | 市長 | 山中 竹春 |
| 衆議院議員 | | 篠原 夕季 |
| 衆議院議員 | | 早稲田 誠 |
| 衆議院議員 | | 山崎 一馬 |
| 衆議院議員 | | 中谷 弘恵 |
| 参議院議員 | | 牧山 素子 |
| 参議院議員 | | 水野 正治 |
| 立憲民主党横浜市議員団 | 団長 | 大山 康弘 |
| 横浜市会議員 | | 小粥 我部久美子 |
| 神奈川県議会議員 | | 曾我部 瑞穂 |
| 社民党神奈川県連合 | 代表 | 福島 久島 |
| 神奈川県電力総連 | 会長 | |

最後に秋山新議長の発声により、団結ガンバロウを三唱し、閉会した。

横浜地域連合五役会役員の交代

役職	新任役員	退任役員
議長	秋山 純一	高橋 卓也
議長代行	鐘ヶ江 博	—
副議長	鈴木 光敏	小田 泰司
事務局次長	長谷川利明	小杉 日出夫
会計監査	竹下 昭彦	鹿島 尚樹

横浜地域連合結成30周年記念式典を開催!

横浜地域連合は、1991年12月6日の結成総会から数えて、2021年11月の定期総会をもって30周年を迎えた。本来であれば2021年度が横浜地域連合結成30周年の年であったが、コロナ禍により1年遅らせての記念事業展開となり、11月2日ワークピア横浜にて横浜地域連合結成30周年記念式典を開催した。



挨拶をする高橋議長

横浜地域連合結成当時の資料には、種々の課題等を抱えつつ「小異を残してでも大同に」を合言葉に結成された経緯が記述されている。そして結成以来「政策・制度要求と提言」を運動の重点課題に据え、地域に根

ざした運動に取り組んできた。その積み重ねを経て横浜地域連合も結成30周年を迎え、より一層の運動の前進を期して11月2日、ワークピア横浜において記念式典を開催した。コロナ禍が収束していな



式典へ参加の皆様



横浜市 山中市長

い状況ではあるが、一つの区切りとしての式典は実施すべきとの判断により、あらためて参加者を集めることはせず、第4回構成組織代表者会議の日程に合わせ、組織の代表の方の参加により執り行った。来賓には連合神奈川から金井副事務局長、横浜市から山中市長、星崎経済局長、横浜地域連合の組織内議員の方々12人にご臨席いただき、簡素な式典ではあったが結成30周年の節目として無事終了した。



連合神奈川 金井副事務局長

横浜ビー・コルセアーズ vs アルバルク東京戦 横浜地域連合冠協賛試合として開催!

横浜地域連合は結成30周年を迎えさまざまなイベントを実施したが、その一環として地元のプロバスケットボールチーム横浜ビー・コルセアーズをさらに盛り上げられるような応援をしていくことになり、今回横浜地域連合の冠協賛試合が実現した。



挨拶をする高橋議長

11月20日、横浜ビー・コルセアーズ対アルバルク東京戦が横浜地域連合の冠協賛試合として横浜国際プールで開催された。今回、五役産別や構成組織、福祉団体・友誼団体を無料招待し、有料席にも数多くの組合員の方々にご来場いただいた。また、観客席や得点板、電光掲示板に「横浜地域連合」のマークとロゴが掲出され、観客には横浜地域連合のポスターを印刷した応援グッズ「ビークラップ」(ハリセン)が配られるなど、横浜地域連合が前面に押出された試合となった。

試合開始に先立つTip Offセレモニーでは高橋議長が挨拶をし、小田副議長がフリースローを成功させ、大きな盛り上がりの中、試合開始となった。試合の中ではハーフタイムでのチャリダーズB-ROSEによる横浜地域連合ロゴ入りボードを掲げてのパフォーマンス、ブリストアソングを歌



フリースローをする小田副議長



B-ROSEによるパフォーマンス



電光掲示板

う Eyes による横浜地域連合コールなどにより、大いに盛り上げていただいた。ご来場していただいた多くの組合員のビークラップによる熱のこもった応援もあり、冠協賛試合はビー・コルセアーズが勝利し、結成30周年記念事業の最後を飾る素晴らしいイベントとなった。この間、試合実現に向けてご尽力いただいた横浜ビー・コルセアーズ関係者の皆様に感謝申し上げます。